

平成22年10月5日

秋の乗車マナー向上のための添乗結果について

JR北海道では、駅や列車を快適にご利用いただけるよう、お客さまに乗車マナー向上についてのご協力をお願いしておりますが、過日、学校関係者や警察などのご協力のもと、列車添乗を実施し、列車ご利用のお客さまに乗車マナー向上への呼びかけを行いましたので、その概況をお知らせいたします。

1 添乗実施期間

【札幌】9月 6日(月)～10日(金) 5日間
【釧路】8月20日(金)・27日(金) 2日間
【旭川】9月 7日(火)・21日(火) 2日間
【函館】9月16日(木)・17日(金) 2日間

2 添乗区間・添乗本数 《》内は今年度春に実施した添乗本数

【札幌】札幌～小樽、札幌～千歳、札幌～美唄、札幌～北海道医療大学、苫小牧～岩見沢	延べ	5区間・34本	《32本》
【釧路】釧路～厚岸、釧路～白糠、帯広～池田、帯広～新得	延べ	4区間・18本	《20本》
【旭川】旭川～美瑛、北見～西留辺蘂	延べ	2区間・3本	《26本》
【函館】函館～大沼、函館～鹿部、函館～上磯	延べ	3区間・18本	《18本》
	計	延べ14区間・73本	《96本》

3 添乗人員（学校関係者・警察・JR社員合計）

【札幌】延べ	99名	【釧路】延べ	56名	
【旭川】延べ	7名	【函館】延べ	28名	計 延べ190名

4 マナーの呼びかけ状況

主な呼びかけ内容は下記の通りです。 ()内は1列車あたりの呼びかけ人数、《》内は今年度春の結果

荷物の床置き	約217名(3.0名)	《約282名(2.9名)》
デッキ付近への滞留	約165名(2.3名)	《約 0名(0.0名)》
床への座り込み	約142名(1.9名)	《約 98名(1.0名)》
座席の占有	約 68名(0.9名)	《約 83名(0.9名)》
携帯電話の使用	約 51名(0.7名)	《約 53名(0.6名)》
その他（大声での会話、ヘッドホンの音漏れ等）	約 53名(0.7名)	《約100名(1.0名)》
	計	約696名(9.5名)《約616名(6.4名)》

【特記事項】

- ・今年度春と比較し、お声かけをした人数が増加し、特に「床への座り込み」が大幅に増加しました。また、今回から「デッキ付近での滞留」を追加しましたが、「床への座り込み」と同程度のお声かけがあり、乗り降りや移動の妨げとなる行為が目立ちました。引き続きご協力をお願いしてまいります。
- ・携帯電話のマナーについてのお声かけは、通学以外でご利用のお客様が多く、特に優先席付近で電源を切っていただくようお願いしました。

5 今後の取組み

今後とも引き続き、学校関係者及び警察にご協力をいただき、乗車マナー向上のご協力をお願いしてまいります。